

おんじやく



合併10周年記念

町 勢 要 覧

昭和40年

千葉県御宿町



■ 目 次

発刊のことば	6
町のあゆみ	7
自 然	8
人 口	11
行 政	16
財 政	21
農 業	25
漁 業	30
商 工 業	33
教 育	35
民生・衛生	39
運輸・通信	42
公 安	45
観 光	47
史跡・名勝	54
特別職・吏員名簿	58
公職者名簿	60
官公庁・各種団体	61



新町発足10周年を記念して、町章図案を
一般より公募し、昭和40年3月制定した。



町 章

町名の頭文字「オ・ン」を図案化したもの
で、旧三カ町村が丸く和合し、未来に向か
って大きく発展することを表わしている。



発刊のことば

南に静かな網代湾を眺め、東西と北に小高い丘を擁し、自然美豊かな新御宿町として誕生してから、早くもここに満10周年を迎えましたことは、町の皆さんとともに感慨深いものがあります。この間新しい時代にそった自治体として、真に血のかよう行政、人情の豊かさを反映する運営を主眼とし、新町建設計画の推進に努めてまいりましたが、各般にわたっておおむねその実現をみ、新自治体としての体勢を確立する見透しにいたりしました。

昭和40年3月31日

今後はさらに、この基盤の上に立って、理想郷「御宿」の実現のため皆さんとともに努力いたす信念であります。ここに十年間の足跡を顧み、町勢要覧を発行し、ご利用いただくとともに、町政施策の資料となりますよう心掛けたものであります。

町村合併十周年記念式典を挙げるにあたり、深く感謝の意を表するとともに、一層のご協力を切にお願い申し上げる次第でございます。

御宿町長 井上文吉

町のあゆみ

御宿町は大正3年に町制を施行して御宿町となりましたが、それ以前は御宿村といい、また明治維新より以前は御宿郷といわれていました。

御宿郷は、浜、須賀、久保、六軒町、高山田、西林寺の7部落を併せて総称していたのですが、慶長2年の御宿郷縄打帳、すなわち検地帳によると、当時御宿郷は、浜村、久保村、高山田村、西林寺村の4部落であったと記されています。須賀および、六軒町、新町がそれぞれ御宿郷の部落としてできたのは慶

長よりもっと後、明暦以降のことです。

「御宿」という名称については、昔北条時頼が諸国行脚の際たまたま当地に立ち寄られあまりにも景色がよいので一泊されました。

それに因んで詠んだ歌に、

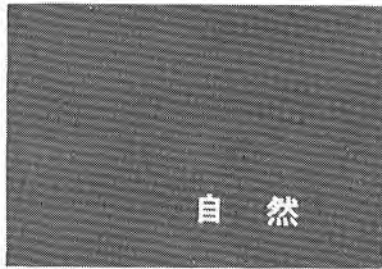
御宿せしそのときよりと人とはば
網代の海に夕影の松

という古歌があり、その歌の「御宿」がそのまま地名になったと伝えられておりますが、はっきりとした文献があるわけではありません。

かくて昭和30年3月、布施村の一半と浪花村岩和田地区と町村合併を行い、新しい御宿町が誕生しました。

空からみた御宿





位置と地勢

御宿町は、千葉県の東南部に位いし西北、北、北東は、愛宕山・轟山などの山岳に抱かれ、東南および南西は太平洋に面し約 2,500メートルにおよぶ海岸線は、変化に富んだ景勝地として、よく知られている。

その他の土地はおおむね平坦で、西北に勝浦市、北東に大原町があって、周囲は約26km 東西約 7.5km、南北約 5.7kmである。



■地区別面積

	総 数	御 宿	布 施	岩 和 田
面 積	25.04km ²	12.11km ²	10.50km ²	2.43km ²

■役場の所在地

千葉県夷隅郡御宿町須賀 160番地の4	東経 140度21分22秒 北緯 35度11分08秒
---------------------	-------------------------------

■御宿町の位置

方位	経緯度	距離	周囲	面積
極東	140度23分21秒	} 7.5	} 25.6	} 25.04
極西	140度18分24秒			
極南	35度10分10秒	} 5.7		
極北	35度13分15秒			

■土地

	総数	御宿	布施	岩和田
総数	1,853 ^町	742 ^町	960 ^町	151 ^町
田	370	153	198	19
畑	191	88	65	38
宅地	85	48	28	9
山林	920	335	565	20
原野その他	287	118	104	65

上地台帳に登録された土地のうち、課税の対象となった昭和40年1月1日現在の面積です。

《気象表》

年次	気温			最多風向	降水量	天気日数			
	平均	最高	最低			快晴	曇天	降水	
昭和36年	年平均	16.0	25.5	5.3		1,695.9	101	127	151
37		15.4	25.6	6.0		1,907.6	94	142	153
38		14.8	24.5	4.9		2,139.0	87	151	150
昭和39年	月平均	6.1	9.7	2.9	NNW	202.1	4	16	19
1月		4.7	8.6	1.3	NNW	80.1	6	14	18
2		8.2	12.5	3.9	NNE	151.9	6	12	14
3		15.3	18.1	12.5	SW	103.2	2	18	18
4		18.3	22.0	14.8	SW	287.6	6	13	13
5		19.9	22.8	17.3	SW	129.1	1	18	14
6		22.3	25.4	20.3	SW	34.6	3	17	12
7		26.2	29.6	23.8	SW	108.6	7	8	9
8		22.6	25.9	20.0	NNE	173.3	1	20	16
9		16.9	20.6	13.8	N	143.0	8	13	16
10		13.0	17.6	8.6	N	71.0	10	8	12
11		8.9	13.2	5.4	N	88.2	5	8	8
12									

N北、S南、E東、W西、
降水日数とは雨量に関係なく0.1ミリ以上降水のあった日

気象

位置が太平洋に面しているため、冬暖かく、夏は涼しい。

年間を通じ寒暑の差が少なく住みよい気候といえよう。



■合併当時における

関係町村の面積、人口、戸数

町村名	面積	人口	戸数
御宿町	12.11 ^{km²}	6,112 ^人	1,307 ^戸
浪花村	2.43	2,063	440
布施村	10.50	2,030	357
計	25.04	10,205	2,104

合併条件=対等合併

町村名=御宿町

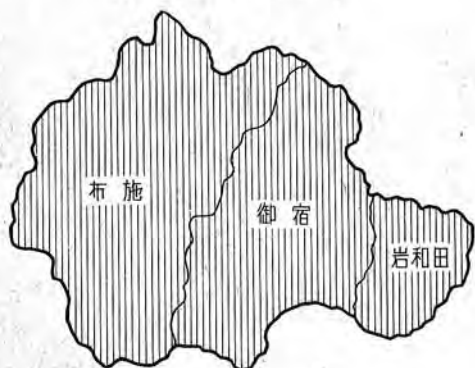
浪花村(大字岩和田)

布施村(大字七本、実谷、上布施、

の内新久井、小幡、館山

新宿)

御宿町地域図



合併直前の関係町村長・助役
収入役及び合併当時の議会議員

職名	御宿町	布施村	浪花村
町村長	井上文吉	大地重直	関谷藤一郎
助役		硯山昌順	岩井敏夫
収入役	相原誠三郎	佐藤清司	和田正美
議員	松本 鼎	吉田源一	渡辺胤生
〃	吉野 要	高橋確司	石田市次郎
〃	関 龍雄	吉田莊作	大野宗吉
〃	式田吉藏	新井清治	金井英一郎
〃	君塚嘉兵衛	吉野 誠	市東寅治
〃	式田雄吾	新井 稔	市東三郎
〃	藤江真一	石井徹夫	岩崎栄一郎
〃	鶴岡嘉一郎	君塚重造	
〃	神定喜一		
〃	神定長治		
〃	高原豊三郎		
〃	岩瀬千代吉		
〃	幸保理一		
〃	井上利一		
〃	石橋廣治		
〃	市原貞一郎		
〃	松本松治		
〃	鶴岡治雄		
〃	石井文夫		
〃	越川義雄		
〃	鶴岡啓八		

人 口

昭和30年の合併以来、本町人口の減少傾向はいまだに続いている。

昭和30年10月1日現在の人口 9,753人（国勢調査）、昭和39年10月1日現在の人口 8,958人（推計）。この10年間に 795人、年平均79人づつ人口が減ったことになる。

これは自然動態（出生－死亡）による増加を社会動態（転入－転出）における転出人口がはるかにうまわるためである。

このように転出人口の多いのは青年層、と

くに18才～24才までの人達が都市を中心として就職して行くため、5才階級別の人口構成をみると、この年令層における男子の数が非常に少ないことがわかる。

これは本町にこの年代の人口をとどめておくだけの産業がないからであるが、この悩みは、本町のみでなく、県下農漁村地帯全般的な現象であり、人口は猛スピードで都市に集中していることが容易に想像できる。

昭和35年国勢調査による15才以上の就職者 4,297人の産業をみると、第一次産業が52%、第二次産業が16%、第三次産業が32%で、依然として第一次産業の比率が高いのは、農業就職者が多いためである。



■人口の推移

年次	世帯数	人口			前年に対する増減	女100対する男	1世帯平均人員	人口密度 1 km ²	面積 km ²	摘要
		総数	男	女						
昭和30年	2,022	9,753	4,519	5,234		86.3	4.8	389	25.04	{ 国勢調査布施 岩和田合併 推計
31	2,013	9,630	4,437	5,193	△ 123	85.4	4.8	385	"	
32	2,014	9,590	4,388	5,202	△ 40	84.4	4.8	383	"	
33	2,024	9,445	4,304	5,141	△ 145	83.7	4.7	377	"	" " " " " " " " " " " "
34	2,029	9,402	4,267	5,135	△ 43	83.1	4.6	375	"	
35	2,047	9,273	4,313	4,960	△ 129	87.0	4.5	370	"	国勢調査 推計
36	2,046	9,176	4,250	4,926	△ 97	86.3	4.5	367	"	
37	2,050	9,134	4,230	4,904	△ 42	86.3	4.5	365	"	" " " " " " " " " " " "
38	2,050	9,056	4,188	4,868	△ 78	86.0	4.4	362	"	
39	2,057	8,958	4,117	4,841	△ 98	85.0	4.4	358	"	

■人口動態 (年次別)

年次	自		然				動			社会		社会動態
	出生	死亡	自然増減 出生-死亡	死産	婚姻	離婚	転入	転出				
昭和30年	184	74	110	19	68	9	484	784	△ 300			
31	167	97	70	16	65	2	422	586	△ 164			
32	168	114	54	23	73	5	370	635	△ 265			
33	172	110	62	16	77	5	347	538	△ 191			
34	173	99	74	18	87	7	294	388	△ 94			
35	150	99	51	10	65	2	297	418	△ 121			
36	137	103	34	15	67	3	291	432	△ 141			
37	152	78	74	25	86	7	339	414	△ 75			
38	157	92	65	18	86	7	337	438	△ 101			
39	169	80	89	17	67	5	313	477	△ 164			

■地区別世帯
および人口

部落名	世帯数	人口 (35.10.1)			昭和30年と比較(△は減)	
		総数	男	女	昭30年人口	増減数
須賀	277	1,134	523	611	1,127	7
浜	222	1,031	486	545	1,137	△ 106
高山田	75	400	198	202	433	△ 33
久保	183	857	389	468	963	△ 106
新町	369	1,539	699	840	1,425	114
六軒町	193	751	349	402	833	△ 82
小計	1,319	5,712	2,644	3,068	5,918	△ 206
七本	30	145	73	72	162	△ 17
実谷	106	575	270	305	645	△ 70
上布施	186	992	473	519	1,083	△ 91
小計	322	1,712	816	896	1,890	△ 178
岩和田	406	1,849	853	996	1,945	△ 96
合計	2,047	9,273	4,313	4,960	9,753	△ 480

御宿の人口と面積

■人口と面積

人 口		昭和30～35年の増加 (△減少)		面 積 (平方軒) 昭和35年	人 口 密 度 (1平方軒 あたり)
昭和35年	昭和30年	増 加 数	増 加 率		
9,273	9,753	△ 480	△ 4.9	25.04	370.3

■年令(5才階級)配偶関係および男女別人口

年 令	総 人 口			男				女			
	総 数	男	女	未 婚	有配偶	死 別	離 別	未 婚	有配偶	死 別	離 別
総 数	9,273	4,313	4,960								
0～4	737	357	380								
5～9	1,029	510	519								
10～14	1,248	623	625								
15才以上 総 数	6,259	2,823	3,436	659	1,982	160	21	670	2,031	680	55
15～19	660	302	358	302	0	0	0	358	0	0	0
20～24	467	214	253	198	16	0	0	165	88	0	0
25～29	624	278	346	108	168	0	2	74	268	3	1
30～34	719	345	374	22	319	1	3	24	343	2	5
35～39	583	271	312	9	254	3	5	19	280	10	3
40～44	541	246	295	8	234	4	0	7	235	41	12
45～49	505	234	271	4	221	5	4	5	213	42	11
50～54	463	187	276	1	179	6	1	4	203	64	5
55～59	453	215	238	3	189	21	2	5	164	63	6
60～64	401	187	213	2	161	21	3	3	108	98	4
65～69	306	139	167	0	118	21	0	3	63	100	1
70～74	243	95	148	0	62	32	1	1	41	103	3
75～79	186	81	105	2	49	30	0	2	20	80	3
80～84	84	24	60	0	10	14	0	0	4	55	1
85～89	21	4	17	0	2	2	0	0	1	16	0
90～94	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0
95～99	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
100才以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

■労働力状態
および男女別
15才以上人口

	15歳以上 人口	労働力					非労働 力	不詳
		労働力 総数	就 業 中			完 全 失業者		
			就業者総数	作業中	休業中			
総 数	6,259	4,323	4,297	4,256	41	26	1,936	
男	2,823	2,373	2,355	2,326	29	18	450	
女	3,436	1,950	1,942	1,930	12	8	1,486	

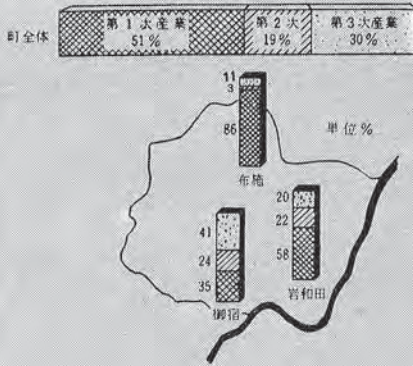
■産業および
男女別15才
以上就業者数

産 業 分 類	総 数	男	女
I 農 業	1,554	628	926
II 林 業 ・ 狩 猟 業	4	3	1
III 漁 業 ・ 水 産 養 殖 業	673	509	164
IV 鉱 業	4	2	2
V 建 設 業	248	219	29
VI 製 造 業	451	266	185
VII 卸 売 お よ び 小 売 業	612	260	352
VIII 金 融 ・ 保 険 ・ 不 動 産 業	33	24	9
IX 運 輸 ・ 通 信 お よ び そ の 他 の 公 益 事 業	167	147	20
X サ ー ビ ス 業	473	225	248
XI 公 務	77	71	6
XII 分 類 不 能 の 産 業	1	1	0
総 数	4,297	2,355	1,942



どんな産業に
従事しているか

産業別人口の割合



(昭和33. 2. 1)

■世帯主の労働力状態
大分類別普通世帯数
および普通世帯人員

世帯主の労働状態および産業(大分類)	世帯数	世帯人員
総数	2,034	9,220
世帯主が就業者	1,765	8,324
I 農 業	481	2,426
II 林 業・狩猟業	4	20
III 漁業・水産養殖業	320	1,554
IV 鉱 業	2	5
V 建 設 業	146	668
VI 製 造 業	177	856
VII 卸売および小売業	249	1,087
VIII 金融・保険不動産業	15	70
IX 運輸通信およびその他公益事業	104	485
X サ ー ビ ス 業	210	899
XI 公 務	56	250
XII 分類不能の産業	1	4
世帯主が完全失業者	7	33
世帯主が非労働力	262	863
世帯主の労働力状態不詳	-	-

■郡下各町村の人口比較

(昭和35年国勢調査)

町 名	世帯数	人 口			一世帯当 り人口	人口密度 1 km ²	昭和30年人口との比較 △減		
		総 数	男	女			昭和30年 人	増減数	増減数
総数(平均)	15,437	74,914	35,670	39,244	4.9	238	79,535	△4,621	△ 5.8
大多喜町	3,502	17,247	8,425	8,822	4.9	132	18,379	△1,132	△ 6.2
岬 町	2,806	13,759	6,482	7,277	4.9	294	14,527	△ 768	△ 5.3
夷 隅 町	2,077	10,709	5,170	5,539	5.2	241	11,297	△ 588	△ 5.2
御 宿 町	2,047	9,273	4,313	4,960	4.5	370	9,753	△ 480	△ 4.9
大 原 町	5,005	23,926	11,280	12,646	4.8	357	25,579	△1,653	△ 6.5



岩和田漁港を視察する友納知事

行政

町 長

氏 名	就任年月日	退任年月日	在職期間
井上文吉	昭20.12.12	在任中	

助 役

氏 名	就任年月日	退任年月日	在職期間
相原誠三郎	昭30.10.18	昭38.10.15	8年
岩井敏夫	昭39.1.10	在任中	

収 入 役

氏 名	就任年月日	退任年月日	在職期間
佐藤清司	昭30.10.18	在任中	

選 挙 管 理 委 員 (40. 2. 1)

氏 名	就任年月日	備 考
佐藤中	昭33. 4. 30	委員長
渡辺季義	昭34. 8. 6	副委員長
浅野興典	昭36. 5. 1	
鶴岡栄治郎	昭39. 3. 31	

監 査 委 員 (40. 2. 1)

氏 名	就任年月日	備 考
鶴岡平一郎	昭38. 9. 10	学識経験者
関龍雄	昭38. 12. 20	議会選出

固 定 資 産 評 価 委 員 (40. 2. 1)

氏 名	就任年月日	備 考
吉野嘉胤	昭32. 10. 1	
鈴木忠三郎	昭32. 10. 1	
市東幸治郎	昭32. 10. 1	

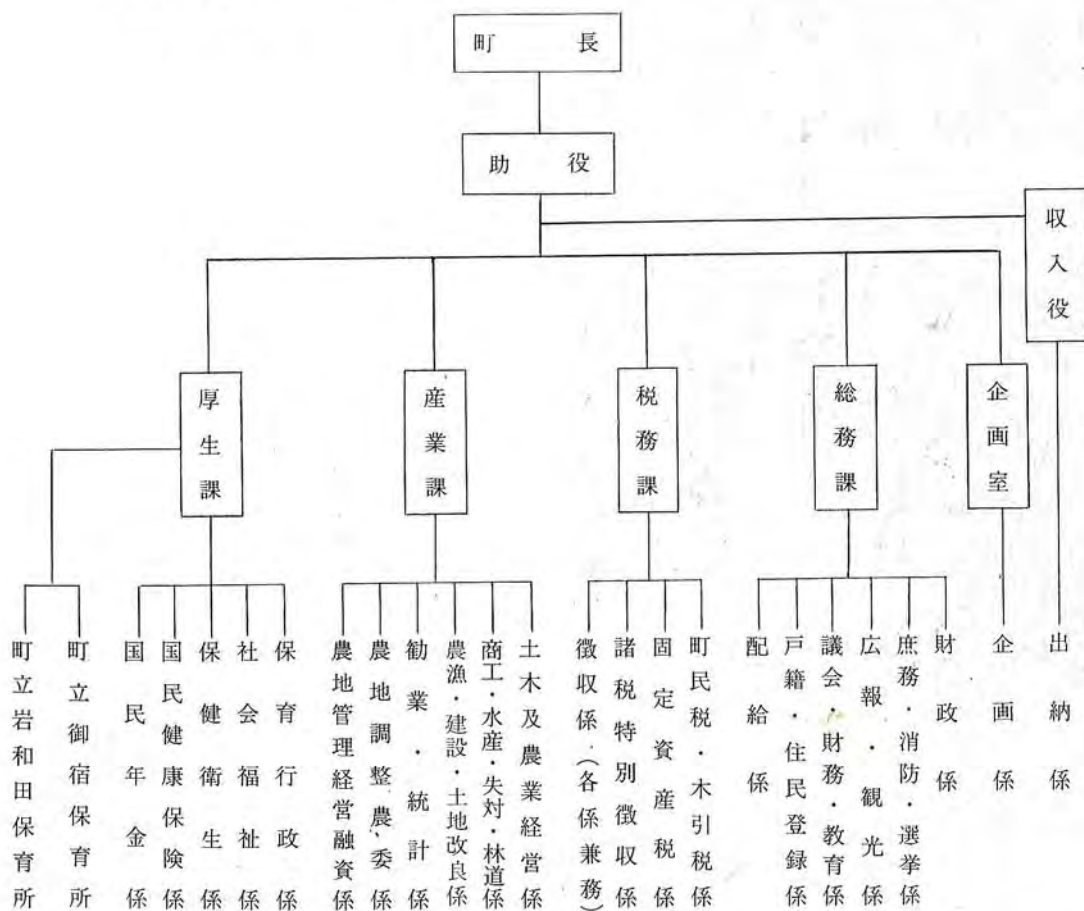


助 役
岩 井 敏 夫



収 入 役
佐 藤 清 司

行政機構



職員数

(昭40, 3, 1)

課所別	職別	計	事務吏員	雇	備人, 保母	課所別	職別	計	事務吏員	雇	備人, 保母
収入役室		1	1			岩和田小学校		1			1
企画室		2	1	1		御宿 "		1			1
総務課		9	6	3		御宿中学校		1			1
税務課		7	4	3		教育委員会		1			1
産業課		7	7			農業委員会					産業課兼務
厚生課		6	6			町議会事務局					総務課兼務
御宿第一保育所		6			6	選挙管理委員会					総務課兼務
御宿第二 "		6			6	計		54	25	7	22
岩和田保育所		5			5						
役場		1			1						



議会

町議会開催

年次	種別	議会回数	議会日数	提出件数	議決件数
昭和35年	定例会	4回	4日	21件	21件
	臨時会	1	1	3	3
36	定例会	4	5	27	27
	臨時会	—	—	—	—
37	定例会	4	4	36	36
	臨時会	1	1	6	6
38	定例会	4	4	45	45
	臨時会	1	1	2	2
39	定例会	4	5	40	40
	臨時会	2	2	5	5

議長

新井清治



副議長

岩崎栄一郎



■ 議員名簿

御宿町議會議員定数 22名

現在数 22名

議長 新井清治

副議長 岩崎栄一郎

議席番号	氏名	住所	生年月日
1	江沢富士松	岩和田 925	大2.8.10
2	中村喜一	新町 539	大4.2.5
3	式田雄吾	浜 328	明24.11.18
4	新井清治	上布施 2,756	明32.1.1
5	井上源吉	高山田 888	明35.3.22
6	渡辺清治	久保 1,955	明41.4.7
7	小池健	〃 1,923の2	明38.4.17
8	吉野栄峰	上布施 1,029	明36.4.17
9	浅野航海	浜 571	明28.10.15
10	吉野要	新町 185	明45.2.12
11	江沢一雄	六軒町 486	昭2.10.18
12	松本定一	久保 2,016	明34.1.9
13	関竜雄	〃 2,004	明37.1.23
14	神定長治	高山田 79	明30.5.19
15	君塚嘉兵衛	須賀 428	明38.9.17
16	式田吉藏	浜 295	明33.8.21
17	石田行雄	岩和田 1,010	大7.8.16
18	松本勤次	新町 591	大12.12.2
19	君塚安夫	〃 561	大3.1.29
20	金井英一郎	岩和田 989	大11.3.20
21	君塚久仁治	実谷 95	明27.10.23
22	岩崎栄一郎	岩和田 1,047	大12.9.18



■選挙管理委員会

計	委員長	委員	補充員	書記
9	1	3	4	1

■年次別選挙人名簿登録人員
および投票所

年次	総人口	登録人員			投票所
		計	男	女	
昭和30年	9,753	5,659	2,566	3,093	5
31	9,630	5,502	2,512	2,990	5
32	9,590	5,532	2,509	3,023	5
33	9,445	5,527	2,499	3,028	5
34	9,402	5,606	2,533	3,073	5
35	9,273	5,668	2,569	3,099	5
36	9,176	5,552	2,494	3,058	5
37	9,134	5,801	2,626	3,175	5
38	9,056	5,771	2,610	3,161	5
39	8,958	5,758	2,607	3,151	5

■投票区別有権者数

昭和39年12月末現在

区別	投票区域	有権者数		
		計	男	女
総数		5,758	2,607	3,151
第一投票区	久保, 新町, 六軒町	1,982	882	1,100
第二投票区	須賀, 浜, 高山田	1,557	714	843
第三投票区	岩和田	1,161	518	643
第四投票区	上布施	622	291	331
第五投票区	実谷, 七本	436	202	234

■各種選挙執行状況

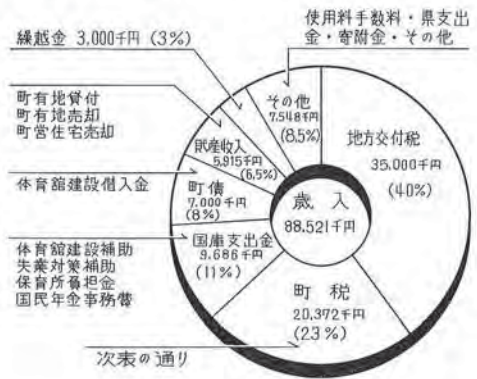
種別	執行年月日	当日有権者数			投票者数			投票率		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女
参議院(地方区)議員選挙	昭37.7.1	5,568	2,505	3,063	3,831	1,769	2,062	68.80	70.62	67.32
〃(全国区)〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
千葉県知事選挙	37.10.28	5,582	2,515	3,067	3,131	1,493	1,638	56.09	59.36	53.41
〃	38.4.17	5,781	2,614	3,167	4,290	1,978	2,312	74.21	75.67	73.00
千葉県議会議員選挙	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
御宿町長選挙	38.4.30	5,833	2,637	3,196	4,962	2,227	2,735	85.07	84.45	85.58
御宿町議会議員選挙	38.9.20	5,870	2,645	3,225	5,040	2,203	2,837	85.86	83.29	87.97
衆議院議員選挙	38.11.21	5,811	2,616	3,195	4,195	1,925	2,270	72.19	73.59	71.05
海区漁業調整委員選挙	39.8.6	966	491	475	823	406	417	85.20	82.58	87.79



財 政

昭和39年度当初予算の総額は、88,521千円で、このうち町民税、固定資産税などの町税総額が、20,372千円(23%)、地方交付税が35,000千円で歳入の40%を占め国への依存度が高い。

■昭和39年度歳入の内訳



■昭和39年度一般会計予算










(歳入)

(歳出)

(単位 千円)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	款	本年度 予算額	年度予算額の財源内訳			
						特定財源			その他
						国庫 支出金	県 地方債	その他	
1町税	20,372	18,128	2,244	1議会費	2,775				2,775
2地方交付税	35,000	24,457	10,543	2総務費	16,876	285		3,980	12,611
3分担金及負担金	1,226	980	246	3民生費	9,444	3,879		1,330	4,235
4使用料及手数料	2,356	2,351	5	4衛生費	1,339	311		20	1,008
5国庫支出金	9,686	7,030	2,656	5労働費	2,038	900			1,138
6県支出金	1,545	1,114	431	6農林水産業費	5,077	200			4,877
7財産収入	5,915	1,853	4,062	7商工費	1,730				1,730
8寄付金	1,555	10	1,545	8土木費	8,308	500		1,989	5,819
9繰越金	3,000	1,500	1,500	9消費費	5,901			1,550	4,351
10諸収入	866	861	5	10教育費	27,870	5,156	7,000	134	15,580
11町債	7,000	5,000	2,000	11公債費	5,563				5,563
				12諸支出金	1,300				1,300
				13予備費	300				300
計	88,521	63,284	25,237	計	88,521	11,231	7,000	9,003	61,287

昭和39年度予算歳出の状況

 <p>教育費 (31%) 27,870 千円</p> <p>中学校建築費 18,325千円 各小中学校費 8,109 教育委員会費 1,141 社教費その他 295</p>	 <p>総務費 (19%) 16,876千円</p> <p>総務管理費 12,454千円 徴税費 3,599 選挙費 180 統計・監査委員会 その他 643</p>	 <p>民生費 (11%) 9,444 千円</p> <p>社会福祉費 2,262千円 保育所費 7,182</p>
 <p>土木費 (9%) 8,308 千円</p> <p>土木管理費 1,145千円 道路橋梁費 7,065 河川費 5 住宅費 93</p>	 <p>消防費 (7%) 5,901 千円</p> <p>一般消防費 2,050千円 ポンプ購入 3,000 貯水池その他 851</p>	 <p>農林水産業費 (6%) 5,077 千円</p> <p>農業費 4,899千円 林業費 20 水産業費 158</p>
 <p>議会費 (3%) 2,775 千円</p> <p>議員報酬 1,896千円 旅費 101 その他 778</p>	 <p>労働費 (2%) 2,038 千円</p> <p>失業対策事業費 2,038千円 共済費、貸金 需用費、原材料費等</p>	 <p>その他 (12%) 10,232 千円</p> <p>公債費 5,563千円 商工費 1,730 徴生費 1,339 諸支出金 1,300 予備費</p>

■昭和39年度国民健康保険事業特別会計予算

款	項	金額	款	項	金額
1 国民健康保険税		7,505千円	1 総務費		1,640千円
	1 国民健康保険税	7,505		1 総務管理費	1,130
2 使用料及手数料		1		2 徴税費	225
	1 手数料	1		3 国民健康保険団体連合会負担費	225
3 国庫支出金		11,684	4 運営協議会費	60	
	1 国庫負担金	7,880		17,466	
2 国庫補助金		3,804	1 療養諸費	17,058	
	1 国庫補助金	3,804	2 助産諸費	180	
4 県支出金		30	3 葬祭諸費	144	
	1 県費補助金	30	4 育児諸費	84	
5 財産収入		4		50	
	1 財産運用収入	4	3 保健施設費	1 保健施設費	50
6 繰越金		1	4 公債費	50	
	3 繰越金	1	1 一般公債費	50	
7 雑入		1	5 予備費	20	
	1 雑入	1	1 予備費	20	
歳入合計		19,226	歳出合計		19,226

■決算額の累年比較
(一般会計)

(単位 千円)

年 度	歳 入	歳 出	差 引
昭和30年度	40,762	33,841	6,921
31	44,450	42,741	1,709
32	49,569	49,405	164
33	54,225	51,072	3,153
34	68,807	66,643	2,164
35	77,408	76,920	488
36	94,667	86,901	7,766
37	105,439	93,938	11,501
38	133,805	122,757	11,048

■昭和38年度決算

(単位 千円)

歳 入			歳 出		
款 項	収入済額	構成比	款 項	支出済額	構成比
歳入総額	133,805	100.0	歳出総額	122,757	100.0
1. 町(村)税	21,668	16.2	1. 会議室	2,605	2.1
2. 地方交付税	37,103	27.8	2. 役場費	15,281	12.5
3. 財産収入	4,619	3.4	2. 役場費	5,540	4.5
4. 分担金負担金	4,779	3.6	4. 土木費	9,143	7.5
5. 使用料及手数料	2,401	1.8	5. 教育費	19,867	16.2
6. 国庫支出金	28,092	21.0	6. 社会及労働施設費	8,593	7.0
7. 県支出金	11,684	8.7	5. 保健衛生費	1,044	0.8
8. 寄付金	1,350	1.0	8. 産業経済費	43,273	35.3
9. 繰入金			9. 財産費	4,316	3.5
10. 繰越金	11,502	8.6	10. 統計調査費	325	0.3
11. 雑収入	3,107	2.3	11. 選挙費	659	0.5
12. 町(村)債	7,500	5.6	12. 公債費	6,909	5.6
			13. 諸支出金	5,202	4.2
			14. 予備金	0	

租 税

(単位 千円)

■税収入額の累年比較

	調定額	徴収額	欠損額	徴収率
昭和30年度	16,905	13,210	0	78.1%
31	17,623	14,730	0	83.6
32	18,012	14,959	785	83.1
33	17,303	14,921	303	86.2
34	17,367	15,576	0	89.7
35	17,846	16,181	64	90.7
36	19,022	17,552	42	92.3
37	21,582	20,245	28	93.8
38	23,010	21,668	85	94.2

■徴税状況 (昭和38年度)

(単位 千円)

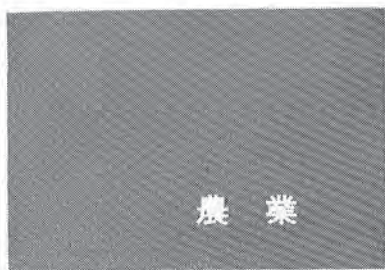
税種別	調定額	徴収額	欠損額	徴収率
総額	23,010	21,668	85	94.2
町民税	5,188	4,986	2	96.1
固定資産税	10,992	9,906	80	90.1
軽自動車税	691	637	3	92.2
たばこ消費税	4,402	4,402		100.0
電気ガス税	1,703	1,703		100.0
木材引取税	34	34		100.0
その他 旧法による税収入				

■町民負担の状況

区分 年度	町税総額	一世帯当り 負担額	一人当り 負担額	備考
	円	円	円	滞納繰越金を除きタバコ、電気ガス 税等を含む
昭和30年度	13,618,000	6,753	1,396	
昭和31年度	14,262,000	7,053	1,452	"
昭和32年度	15,119,000	7,477	1,550	"
昭和33年度	15,040,000	7,438	1,542	"
昭和34年度	14,883,000	7,311	1,526	"
昭和35年度	15,166,000	7,408	1,635	"
昭和36年度	17,467,000	8,537	1,903	"
昭和37年度	20,147,000	9,827	2,205	"
昭和38年度	21,712,000	10,591	2,399	"

■町有財産

区分		数量	区分		数量	
行政 財 産	土地	宅地	1.428坪	行政 財 産	公民館	47坪
		畑	35反023歩		隔離病舎(2棟)	44坪
		山林	12反127歩		警察庁舎(3棟)	35坪
		原野	1.004反903歩		学校校舎	2.737坪
	建物	雑種地	224反006歩		町営住宅(第1種)	(40戸) 420坪
		学校、役場敷地	4.328坪		町営住宅(第2種)	(40戸) 340坪
		役場庁舎(2棟)	117坪		消防団本部詰所	15坪
		保育園(3棟)	215坪		基本財産積立金	546千円
		火葬場	27坪		千葉県漁業信用基金協会 出資証券	150千円
		登記所庁舎(2棟)	47坪			



本町の耕地面積は、全面積の約20%に当る456町歩である。農家1戸当りの耕作面積は田において5反4畝、畑1反6畝と少ない。近年山林を開墾してみかんを新植しつつあるが、また一方耕地を宅地や山林に転用する傾向が見られるため、耕地面積の大巾な増加は考えられず、農作物の増収は基盤整備による現耕地の改良、二毛作などによりはからなければならぬ。

農家を広狭別に見ると、農家総数688戸中1反～3反までの農家が195戸、3反～5反までが112戸、5反～7反までが81戸、7反～1町までが126戸で、1町未満の小規模農家が全体の75%を占め、1町以上の農家はわずか174戸で本町の農業がいかにか小規模であるかがわかる。このため、農業収入も低く他産業へ日雇などに出て農業収入の不足を補な



っている現状なので専業農家は全体のわずか15%である。

畜産物については、協業経営などにより飼育頭羽数の増加に多少見るべきものがあり、またみかんの新植もようやく軌道にのりつつあるが、まだ一般農家の経営に役立つようにはなっていない。

農業構造改善事業による高山田、久保地域の基盤整備も昭和41年度を目指して実施準備中であり、この成果が待たれる。これらの諸条件により、除々にではあるが本町の農業も一つの転換期にさしかかったといえよう。



■農 家 人 口

35 年			39 年		
総 数	男	女	総 数	男	女
4,019 ^人	1,880	2,139	3,586 ^人	1,709	1,877

■経営耕地規模別農家

(単位 戸)

	総 数	1反～3反	3反～5反	5反～1町	1町～1.5町	1.5町以上	例外規程
昭和 31 年	772	242	136	226	153	15	
32	782	248	138	229	151	16	
33	767	246	122	227	15	14	
35	745	221	123	215	157	17	12
38	707	209	110	206	153	22	7
39	695	195	112	207	152	22	7

■専業、兼業別農家数

部 落 名	昭 和 35 年					昭 和 39 年				
	総 数	専 業	兼 業			総 数	専 業	兼 業		
			総 数	第一種兼業	第二種兼業			総 数	第一種兼業	第二種兼業
総 数	745	135	610	284	326	695	105	590	254	336
御 宿	346	61	285	96	189	316	37	279	94	185
布 施	282	71	211	186	25	276	66	210	160	50
岩 和 田	117	3	114	2	112	103	2	101		101

■耕地の広狭別経営面積

昭和39年2月1日現在

	農家数	耕 地 面 積							
		総 数	田		果 樹 園		普 通 畑		
			農家数	面 積	農家数	面 積	農家数	面 積	
総 数	692	456.3.2	651	356.1.2	10	2.9	634	99.9.1	
1 反 ~ 3 反	195	36.9'8	158	24.1.3			151	12.8.5	
3 反 ~ 5 反	112	43.2.4	112	34.1.7	2	4	101	9.0.3	
5 反 ~ 7 反	81	47.4.2	81	37.3.3	1	2	79	10.0.7	
7 反 ~ 1 町	126	106.1.5	126	84.1.2			126	22.0.3	
1 町 ~ 1.5 町	152	186.0.8	152	146.0.0	7	2.3	151	39.8.5	
1.5 町 ~ 2 町	21	34.3.1	21	28.5.9			21	5.7.2	
2 町 ~ 3 町	1	2.0.0	1	1.7.8			1	2.2	
例 外 規 定	4	1.4					4	1.4	

■地区別耕地の経営面積

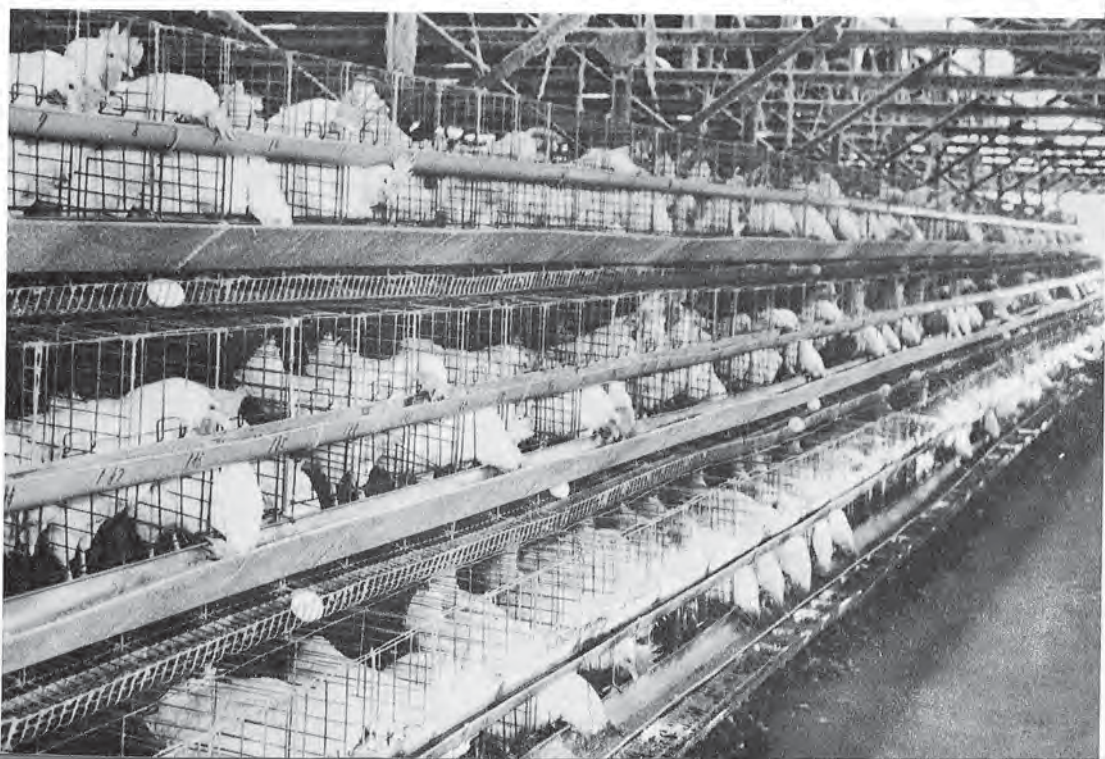
(昭和39年2月1日)

	農家数	耕 地 面 積							
		総 数		田		果 樹 園		普 通 畑	
		戸	町 反 畝	農家数	面 積	農家数	面 積	農家数	面 積
総	数	692	456.3.2	651	356.1.2	10	2.9	634	99.9.1
御	宿	313	170.3.6	284	130.9.2	5	1.2	283	39.3.2
布	施	276	260.6.3	276	207.0.2	5	1.7	272	53.4.4
岩	和 田	103	25.3.3	91	18.1.8			79	7.1.5

主 要 農 作 物 の 収 穫 面 積

	昭 和 35 年		昭 和 39 年	
	農 家 数	収 穫 面 積	農 家 数	収 穫 面 積
米	戸	町 反 畝	戸	町 反 畝
水 稲	704	338.5.1	651	330.6.2
	48	1.1.2	20	8.0
麦 類	742	62.2.7	381	29.8.5
	551	22.5.1	381	18.8.4
	24	1.4.0	32	2.4.2
雑 穀	287	1.6.9	246	1.6.1
	541	35.4.5	340	17.3.8
	479	6.7.3	383	4.7.2
	411	5.6.0	274	2.1.5
豆 類	331	3.1.4	9	2.5.7
	170	9.0	90	4.9
	787	27.8.1	487	18.1.6
いも	580	4.6.2	472	4.9.6
			24	8.6
洋菜類	6	1		
	502	1.8.0	435	1.4.7
野 菜	107	3.9	210	7.8
	418	1.2.6	362	1.1.9
	251	7.0	162	1.9
類	39	1.7	153	5.1
	582	3.5.7	398	3.3.6
	173	4.6	87	1.6

	昭和35年		昭和39年		
	農家数	収穫面積	農家数	収穫面積	
	戸	町反畝	戸	町反畝	
野菜類	ごぼう	342	8.6	204	4.3
	にんじん	378	9.3	252	4.8
	しょうが	182	3.8	167	2.7
	ほうれん草	341	7.6	293	5.7
	たまねぎ	478	1.5.7	360	1.4.1
	さといも	417	2.2.7	369	2.6.1
	ねぎ	472	1.3.0	371	9.6
	結球白菜	304	1.7.7	276	2.4.6
	キャベツ	253	1.8.9	203	8.5
	工芸作物	なたね	85	1.9.4	23
たばこ		23	2.4.5	8	1.2.7
落花生		415	9.4.1	419	11.4.1
飼料作物	牧草	3	1.0	15	2.7.4
	青刈	11			
	とうもろこし	7	5.1	26	1.6.2
	青刈麦類	9	1.8	20	1.1.1
	飼料かぶ	4	2.4	25	1.5.1
	その他作物	1	1.0	27	1.7.6
	びわ	1	2	1	5
果樹類	温州みかん			5	1.6
	夏みかん	1	2	4	1.1
	ぶどう			1	3



注 昭和34年はセンサスによる1反以上の農家、31年、32年、33年、35年、36年は県農業調査による2畝以上の農家、37年、38年、39年は県農業調査による1反以上の農家

■主要作物収穫面積の累年比較

	水 稲	大 麦	甘 藷
	反	反	反
昭和31年	3,393	817	334
32	3,381	737	308
33	3,383	702	288
34	3,369	606	240
35	3,385	623	278
36	3,368	522	226
37	3,353	374	197
38	3,309	320	193
39	3,306	298	181

■家 畜

	乳用牛	役肉用牛	馬	めん羊	山 羊	豚	にわとり
	頭	頭	頭		頭	頭	羽
昭和31年	45	248	26	—	66	108	2,726
35	65	217	9	—	24	100	4,985
38	150	157	4	—	17	395	21,255
39	162	148	—	—	—	385	19,376

■農用機械種類別所有

(単位 台)

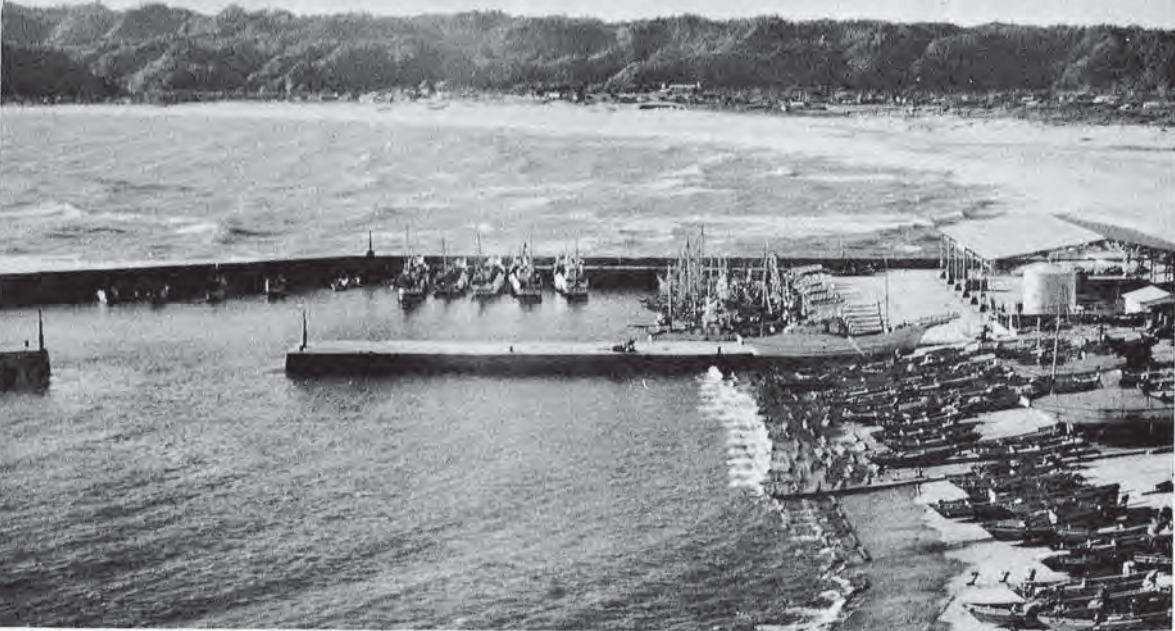
	動力耕耘機		発動機	電動機	動力脱穀機		動力 耙耨機	動力 噴霧機	動力 撒粉機	農用トラクタ・オート三輪	穀類 乾燥機
	駆動型	索引型			普通型	全自動					
昭和35	4	52	230	86	303		77	1	1	5	—
38	5	187	261	138	355		121	39	—	3	65
39	1	217	284	188	324	34	121	12	3	9	110

■農家の文化生活

(単位 戸)

	テレビ	電気洗濯機	電気掃除機	電気冷蔵庫	電気釜	ガスコンロ	ミシン	オートバイ・モーターバイク	家計簿の記帳農家
昭和38年	545	125	15	55		309		157	144
39年	599	201	28	144	101	413	381	217	158

注・電気釜、ミシンについては38年は調査せず



漁業

全世帯の13%にあたる、270世帯が漁業を営んでいるが、あぐり網漁業の衰微と、夏だけ漁業に従事する人だちが多いため、専業は24世帯（9%）にすぎない。

漁船 313隻のうち98%が5トン未満で、全部が沿岸漁業である。

御宿漁港…昭和32年に新漁港建設に着工、旧港北側に面積 6.4平方メートル 深さ 2.5メートル、舟曳場延長49メートル、荷揚場延長62メートル 総工費 5,744万円で39年完成。

岩和田漁業…昭和33、34年度に第一次、35、36年度で第二次局部改良工事（工費 3,900万円）を完了した。

この漁港整備と合せ、第一、

第二冷蔵庫、漁民会館、海女作業所 8棟、漁業放送施設、共同荷捌所、給油施設、防波堤灯台、航路標識を建設し、さらに現在第三次改修計画として旧港の拡張工事を進めている。

御宿、岩和田漁業協同組合ともに、沿岸漁場における魚族の増大と、新しい漁場を開拓するため、築磯、魚礁設置、磯根漁場の整備、漁船の近代化など構造改善を着々と進めている。



注：動力船3トン未満の中に船外機船を含む。

■漁船隻数

年次	総数	無動力船	動力船						
			総数	3t未満	3~5t	5~10t	10~20t	20~30t	30t以上
31	220	143	77	54	2	6	9	6	—
32	204	135	69	49	3	3	8	6	—
33	222	151	71	50	5	2	8	6	—
37	252	9	243	202	23	4	8	6	—
38	254	7	247	214	21	2	4	6	—
39	313	7	306	268	31	2	3	2	—

■漁業別水揚量

(単位トン)

種別	昭和36年			昭和37年			昭和38年		
	計	岩和田	御宿	計	岩和田	御宿	計	岩和田	御宿
総計	2,472.5	1,438.1	1,034.4	2,909.4	1,822.7	1,086.7	3,679.3	1,199.5	2,479.8
二そうまきあぐり巾着網	336.7		336.7	25.0		25.0	1,472.0	0	1,472.0
刺網	69.4	52.9	16.5	97.9	76.3	21.6	211.5	148.5	63.0
さば釣	1,415.7	1,012.5	403.2	1,364.1	1,150.1	214.0	677.7	538.7	139.0
いか釣	72.2	40.4	31.8	51.3	31.6	19.7	54.2	30.2	24.0
その他の釣	42.1	29.5	12.6	75.9	51.1	24.8	105.4	80.4	25.0
その他の延縄	114.1	80.4	33.7	83.4	53.0	30.4	66.0	48.0	18.0
地びき網	31.5		31.5	45.8		45.8	40.0	0	40.0
採貝	103.9	94.4	9.5	78.9	64.5	14.4	126.8	115.0	11.8
採藻	198.9	82.7	116.2	1,031.1	362.7	668.4	884.6	216.6	668.0
突棒	0.3	0.3		0.2	0.1	0.1	0	0	0
その他の漁業	87.7	45.0	42.7	55.8	33.3	22.5	41.1	22.1	19.0

■年次別組合別水揚高

(単位：千円)

種別	昭和36年			昭和37年			昭和38年		
	計	岩和田	御宿	計	岩和田	御宿	計	岩和田	御宿
魚類	92,044	71,005	21,039	142,986	73,403	69,583	188,873	125,365	63,508
貝類	60,033	53,827	6,206	50,069	41,275	8,794	76,740	68,942	7,798
藻類	4,794	4,222	572	4,604	2,875	1,729	4,495	3,046	1,449
その他	7,063	3,341	3,722	5,196	3,956	1,240	6,913	4,306	2,607
計	163,934	132,395	31,539	202,855	121,509	81,346	277,021	201,659	75,362

注：その他とは水産動物のいか、たこ、いせえびである。

■専業、兼業別世帯数

(昭和38年漁業センサス)

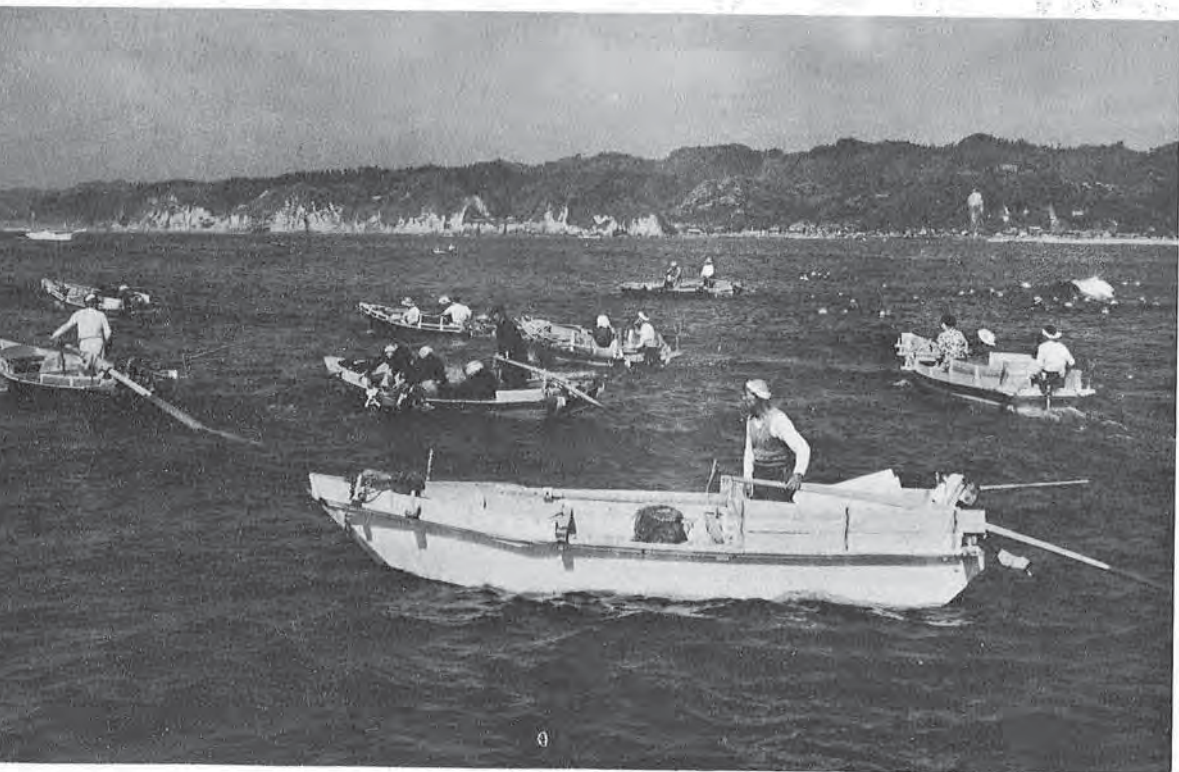
組合別	総数	専業	兼業 総数	第一種兼業				第二種兼業			
				総数	自営兼業のみ	自営兼業とやとわれのみ	やとわれのみ	総数	自営兼業のみ	自営兼業とやとわれのみ	やとわれのみ
総数	270	24	246	95	27	27	41	151	15	56	80
岩和田	220	15	205	84	21	26	37	121	12	51	58
御宿	50	9	41	11	6	1	4	30	3	5	22

■魚種別水揚量

昭和 38年

単位トン

魚 種 別	組 合 別			魚 種 別	組 合 別		
	計	岩和田	御 宿		計	岩和田	御 宿
かたくちいわし	1,472.0		1,472.0	い せ え び	1.0	0.4	0.6
ま さ ば	677.4	538.7	138.7	水産動物小計	1.0	0.4	0.6
い な だ	223.8	144.4	79.4	わ か め	0.6	0.6	
ま だ い	100.2	80.4	19.8	て ん ぐ さ	1.0	1.0	
め だ い	65.2	48.0	17.2	他の寒天原藻			
その他の魚	101.3	52.3	49.0	ひ じ き			
魚 類 小 計	2,639.9	863.8	1,776.1	か じ め	14.6	14.6	
あ わ び	82.6	73.6	9.0	他の藻類	868.4	200.4	668.0
あ さ ざ え	44.2	41.4	2.8	藻 類 小 計	884.6	216.6	668.0
貝 類 小 計	126.8	115.0	11.8	合 計	3,652.3	1,195.8	2,456.5



商工業



商業

飲食店を含む本町の商店数は 181 店、年間販売額は 6 億 400 万円である。

このうち、飲食店と飲食料品小売業が 60% を占めており、全商店の 96% が従業員 9 人以下の商店である

工業

あぐり漁業の不振のため、イワシ加工工業の減少が目だつ反面、石綿、メリヤス、機械工業の誘致により、39年の工業生産額は 5 億 5 千 800 万円と、38年より 34% 伸びているが、商業と同じく従業員 9 人以下の工場が 74% で小企業が多い。



■年次別商店数・従業者数・販売額

年次	商店数	従業者数	販売額		手数料 サービス 収入 千円	商 品 手 持 額 千円	売場面積 (平方米) 千円	営 業 支 出 額 千円
			月 間 千円	年 間 千円				
33	181	405	26,568	303,720	2,973	37,996	3,517	17,437
35	196	453	29,493	366,250	3,187	38,059	4,527	20,198
37	179	411	40,740	455,880	2,440	58,640	5,066	32,940
39	170	382	51,795	595,996	3,282	76,279	4,002	50,071

■昭和39年商業調査・産業別商店数・従業者数・販売額

(中分類) 金額単位：千円

	商店数	従業者数	売場面積 (平方メートル)	月間販売額 (39年6月)	年間販売額 (38.7~ 39.6)	商品手持額 (6.31現在)	代理・仲立 手数料 収入	修理料 サービス 料収入
総数	170	382	4,002	51,795	595,996	76,279		3,282
一般卸売業	9	23		8,145	98,376	8,318		
代理商仲立業								
織物・衣服・身の廻り品小売業	21	64	715	12,810	146,000	30,928		420
飲食料品小売業	96	183	2,020	16,397	197,213	14,716		—
自転車荷車小売業	6	11	141	2,044	21,268	2,526		1,400
家具建具・什器小売業	14	33	440	4,172	42,959	6,925		770
その他の小売業	24	68	686	8,227	90,180	12,866		692
飲食店	11	27	—	—	8,460	—		—

■年次別工場数・従業者数・製造品出荷額

年次	組織別事業所数			従業者数			製造品出荷額(千円)			
	計	法人	個人	計	常用労働者数	業主及び家族従業者	計	製造品出荷額	加工賃収入	修理料その他
昭和30年	58	14	44	226	121	105	231,969	228,684	1,827	1,458
31	58	14	44	366	41	325	194,443	191,205	2,223	1,015
32	60	16	44	387	293	94	264,879	261,432	2,941	506
33	61	16	45	410	301	109	290,070	285,880	3,282	908
34	59	16	43	377	282	95	286,725	282,302	3,734	689
35	60	13	47	351	258	93	257,151	251,374	4,857	920
36	57	14	43	365	276	89	288,295	280,703	6,742	850
37	53	14	39	334	257	77	335,600	327,020	5,820	2,760
38	59	17	42	418	331	87	416,070	408,290	4,240	3,540
39	51	17	34	515	444	71	557,750	548,960	8,490	300

注：38年調査には自動車修理業を含む

■産業中分類別工場数・従業者数・製造品出荷額 (昭和39年12月工業調査)

産業中分類	工場数	従業者数			製造品出荷額	主たる生産名
		計	常用労働者数	業主及び家族従業者		
総数	51	515	444	71	千円 548,960	
食料品製造業	31	282	230	52	313,870	イワシ加工品、酒、菓子
衣服その他繊維製品製造業	4	49	48	1	24,080	婦人子供服、レインコート
木材木製品製造業	7	36	27	9	41,670	各木製品
出版印刷同関連産業	2	4		4	3,800	活版印刷
その他の製造業	7	144	139	5	165,540	土石製品、機械、その他

教育

『よい環境でよりよい教育を』という方針のもとに、合併以来学校施設の整備が重点的に行なわれた。

昭和35年に岩和田小学校、昭和39年に中学校(昭和31年に第一期工事を始め、総工費3,450万円)がともにモダンな鉄筋コンクリート二階建てで完成し、さらに本年中学校体育館の完成により教育施設はすばらしいものとなった。

学校基本調査による(39年5月1日現在)児童、生徒数は、小学校1,290人、中学校801人、教職員69人、本年独立した高等学校は生徒数325人、教職員21人となっている。



教育委員

職名	氏名	住所	職業	備考
委員長	鈴木忠三郎	高山田	農業	教育長
委員長代理	山口重夫	岩和田		
委員	片岡要	新町		
委員	井上清久	保谷	医師	
	吉野信	久実	農業	





■小・中学校職員、児童（生徒）数

昭和39年5月1日現在

学校名	教職員数			学級数	児童（生徒）数			校長名
	計	男	女		計	男	女	
小 御宿小学校	22	7	15	19	707	344	363	渡辺一夫
学 岩和田小学校	8	5	3	6	220	99	121	平山康夫
校 布施小学校	14	6	8	11	363	181	182	佐藤 浩
小学校計	44	18	26	36	1,290	624	666	
御宿中学校	25	18	7	18	801	393	408	滝口松蔵
合 計	69	36	33	54	2,091	1,017	1,074	

■学年別児童（生徒）数

昭和39年5月1日現在

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女			
小 御宿小学校	49	56	49	65	60	62	59	56	68	68	59	56	344	363	707
学 岩和田小学校	14	13	17	22	13	19	13	30	20	21	22	16	99	121	220
校 布施小学校	22	24	29	24	37	32	28	27	34	36	31	39	181	182	363
小学校計	85	93	95	111	110	113	100	113	122	125	112	111	624	666	1,290
御宿中学校	123	145	138	129	132	134							393	408	801
合 計	208	238	233	240	242	247							1,017	1,074	2,091

学校施設

昭和39年5月1日現在 (単位:坪)

■学校建物の用途別面積

学校名	教室	実験実習室	管理関係その他	講堂	合計
小御宿小学校	370	24	436	112	942
学岩和田小学校	197	14	331	142	684
校布施小学校	122	20	155	78	375
小学校計	689	58	922	332	2,001
御宿中学校	370	54	312	—	736
合計	1,059	112	1,234	332	2,737

■学校建物の構造別面積

昭和39年5月1日現在 (単位:坪)

学校名	校舎		講堂 屋内運動場		寄宿舎		計		土地面積
	木造	鉄筋コンクリート	木造	鉄筋コンクリート	木造	鉄筋コンクリート	木造	鉄筋コンクリート	
小御宿小学校	830		112				942		6,409
学岩和田小学校	132	165	78				210	165	1,648
校布施小学校	542		142				684		2,996
小学校計	1,504	165	332				1,836	165	11,053
御宿中学校	327	409					327	409	6,202
合計	1,831	574	332				2,163	574	17,255



■高等学校

千葉県立御宿家政高等学校

教員数 男……8 生徒数……325
女……13 (女)

計……21

学級数……6

所在地 御宿町久保 2,322

■中学校卒業後の状況

昭和39年3月卒業者

	計	男	女
合計	294	154	140
進学	145	73	72
就職	149	81	68
職業別			
農業、林業	—	—	—
漁業、水産養殖業	6	6	—
鉱業	—	—	—
建設業	19	18	1
製造業	46	31	15
卸売、小売業	21	5	16
(金融、保険業)	—	—	—
不動産業	—	—	—
運輸、通信業	3	1	2
電気、ガス、水道業	—	—	—
サービス業務	21	10	11
その他	33	10	23

中学校の卒業者はどこへ
昭和三十九年三月卒業者の状況



進学
49%



製造業へ
16%



商業
サービス業へ
14%



その他へ
21%





民生・衛生

民生

ゆりかごから墓場までの広範囲にわたる民生事業は、恵まれない人々に対する援助、こどもの保育など町民生活の福祉の増進をはかっている。

生活に困っている人々の生活保護状況は、39年中で延46世帯（132人）、保護費総額は400万円（医療費を除く）。保育所は三ヶ所で、園児数は270人。12人の民生委員が福祉施策の推進に熱心な努力をつづけている。

衛生

結核予防対策として実施した、無料診断をはじめ、伝染病予防として、小児マヒ、種痘、百日ぜき、ジフテリア、チフスなどの予防接種、がん相談券の発行、ハエ、蚊などの害虫駆除など、町民がいつも健康であるように、公衆衛生に力を注いでいる。また、じん荼焼却場も完成し、ゴミのないきれいな街づくりにも積極的である。

■民生委員

(昭和40. 2. 1)

氏名	住所	氏名	住所
鶴岡 長	須賀	田辺喜惣治	新町
関 トシ	〃	瓜本貞藏	六軒町
米本正之助	浜	玉田初子	岩和田
井上さく	高山田	川崎暁晴	〃
小池 健	久保	佐藤市之助	上布施
為田 栄	新町	君塚重造	実谷

■保 育 園

昭和40年2月1日現在

区 分	公私の別	所 在 地	園 長	保 母	その他	入 園 児		
						総 数	男	女
御宿第一 御宿第二 岩和田 計	公 公 公 公	久保2180 新町419 岩和田926	1 1 1 3	5 5 4 14	1 1 1 3	90	43	47
						90	43	47
						90	48	42
						270	134	136



■医 療 機 関

昭和40年2月末現在

名 称	診 療 科 目	医療関係者		病 床 数	医 師 一 人 口	備 考
		医 師	看護婦 及見習			
病 院 診 療 所	大地病院	外科、内科、皮膚泌尿器科	1	5	36	個人
	長谷川病院	産婦人科、外科、内科	1	3	22	〃
	為田病院	内科、外科、小児科	2	6	20	〃
	吉野外科医院	整形外科、外科、胃腸科	1	2	8	〃
	関 医 院	内科、小児科、外科	1	—	—	〃
	井上医院	内科、外科、小児科	1	—	—	〃
	吉野齒科医院	歯 科	1	—	—	〃
	関齒科医院	〃	1	—	—	〃
	岡田眼科医院	眼 科	1	—	—	〃
計	9	10	16	86	895	

昭和40年2月末

名 称	数	名 称	数
助 産 所	4	薬 剂 師	3
助 産 婦	4	医 薬 品 販 売 業	15
施 療 所	8	療 術 所	0
あ ん ま 師	11	柔 道 整 復 師	0
薬 局	3		

■環境衛生関係施設

昭和40年2月末

計	旅 館	公衆浴場	理 容 所	美 容 所	ク リ ー ン ー ン グ	火 葬 場	じ ん 芥 処 理 場
33	8	3	14	8	3	1	1

■御宿町における死因別死亡者数

死 因 別	死亡数	死 因 別	死亡数
全 結 核	1	胃炎十二指腸炎及び大腸炎(新生児下痢を除)	1
悪性新生物(リンパ組織及び造血組織の新生物を含む)	11	腎 炎 及 び ネ フ ロ ー ゼ	3
糖 尿 病	2	妊 娠 ・ 分 娩 及 び 産 褥 の 合 併 症	1
貧 血	1	その他の新生児固有の疾患及び性質不明の未熟児	2
中 枢 神 經 の 血 管 損 傷	32	精神病の記載のない老衰並びに診断不明確及び原因不明	5
動 脈 リ ュ ー マ チ 性 心 臓 疾 患	3	そ の 他 の 全 て の 疾 患	7
そ の 他 の 心 臓 疾 患	1	そ の 他 の 不 慮 の 事 故	2
高 血 圧 性 心 臓 疾 患	1	自 殺 及 び 自 傷	3
肺 炎 (新 性 児 肺 炎 を 除 く)	8	他 殺 及 び 戦 争 行 為	1
気 管 支 炎	1		
胃 及 び 十 二 指 腸 の 潰 瘍	5	計	92
虫 垂 炎	1		

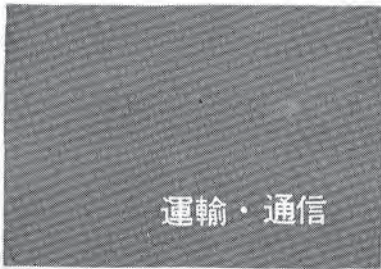
■昭和38年度受給状況 (福祉年金)

区 分	受給者数	支払日数	金 額
	人	日	円
老 令	439	1,400	5,393,004
障 害	47	146	977,100
母 子	37	112	568,866
準 母 子	—	—	—
合 計	523	1,658	6,938,970
未受領者	2	—	5,000

■昭和38年度拠出年金適用状況

対象被保 険者数A	適用済被保険者数			適用率 ^B / _A
	強制B	任意	計	
2,514人	2,508人	374人	2,882人	99.7





運輸・通信

鉄道

観光の発展とともに御宿駅の乗降客数は急増している。とくに夏は普段の二倍近い利用者がある。

全準急列車の停車で、スピード化と合わせ輸送能力は大きく向上した。

道路

国道、県道、町道ともに着々と整備され、町内主要道路のほとんどが舗装された。



■道路

昭和40年2月末現在

	道 路 延 長				墜 道	
	総 数	国 道	県 道	町 道	箇 所	延 長
総 数	m 92,934	m 4,000	m 7,300	81,634		m
内	舗 装 道	5,493	2,400	800	2,293	
	砂利道その他	87,441	1,600	6,500	79,341	14

■御宿駅乗降客数

	乗車人員	降車人員
昭和36年	631,971 ^人	623,818
37	683,680	676,733
38	754,225	745,768
39	798,432	835,998
39年1月	64,520	62,621
2	61,782	60,766
3	67,357	65,499
4	62,495	63,520
5	61,984	63,286
6	62,303	63,736
7	80,014	95,568
8	95,512	114,030
9	58,981	59,960
10	58,126	59,489
11	61,211	61,971
12	64,147	65,552
計	798,432	835,998



■諸車台数

車種	台数
小型三輪貨物自動車	27
小型四輪 "	101
普通 "	8
小型四輪乗用車	49
普通 "	1
二輪の小型自動車	1
軽自動車、四輪乗用車	6
軽自動車、四輪貨物車	59
" 三輪 "	17
" 二輪乗用車	32
小型特殊自動車(農耕用)	196
原動機付自転車(125c.c.)	126
" (90 c.c.)	77
" (50 c.c.)	415



■電話加入者数

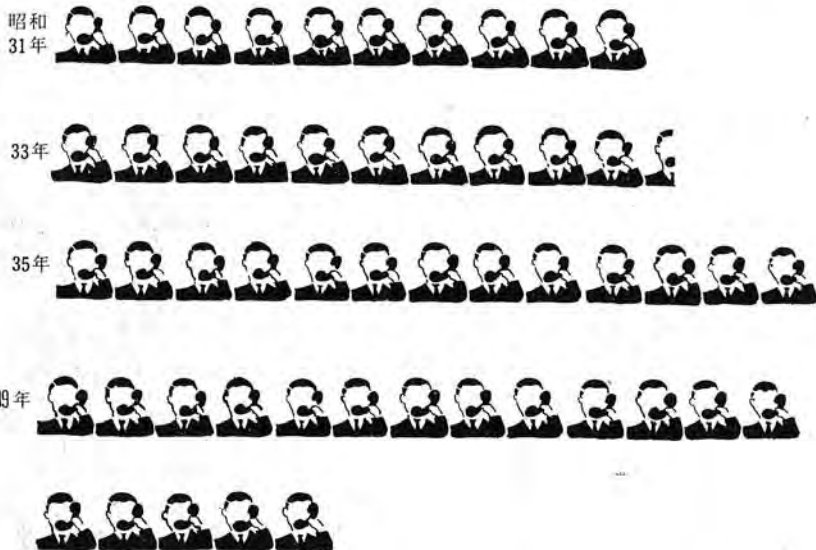
年次	御宿局	布施局	計
36	290	12	302
37	300	12	312
38	325	12	337
39	337	21	358

普及する電話

電話加入者数の推移



(単位 20人)

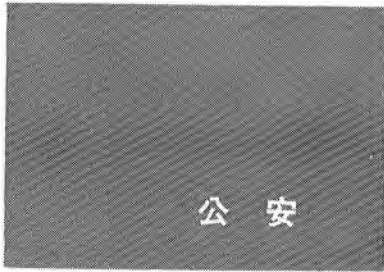


■通信機関

局名	種別	局員数	集配区域	郵便函	切手売別所
御宿郵便局	集配特別郵便局	30		12	11
布施郵便局	無集配特定局	5	御宿一円	1	1

■ラジオ、テレビの普及状況

年次	世帯数	ラジオ		テレビ	
		台数	普及率	台数	普及率
昭和30年	2,022	1,463	72.0%	4	0.2%
31	2,013	1,490	74.0	7	0.3
32	2,014	1,511	75.0	9	0.4
33	2,024	1,569	78.0	20	1.0
34	2,029	1,449	71.0	74	4.0
35	2,047	1,298	63.0	241	12.0
36	2,046	911	44.5	595	29.0
37	2,050	479	23.3	1,192	58.1
38	2,050	344	16.7	1,454	70.9
39	2,057	189	9.1	1,558	75.7



第二分団(新町)の最新式水槽付消防車をはじめ、消防機械力は充実している。

団員のためまなき訓練と合わせ火災には万全の体制を整えている。



■警察署

警察署	駐在所派出所	警察職員					
		総計	警視	警部	警部補	巡査部長	巡査
-	4	4	-	-	-	1	3

消防

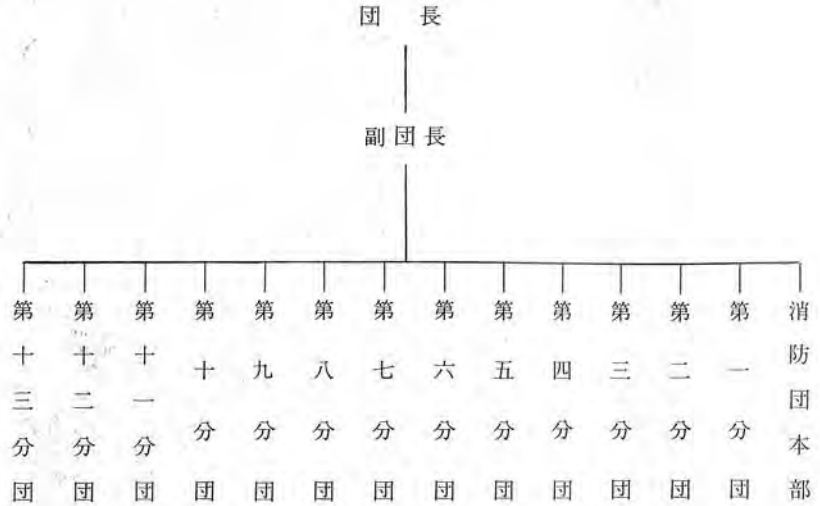
■歴代消防団長

順代	氏名	就任年月日	退任年月日	順代	氏名	就任年月日	退任年月日
1	神定新吉	大正5.4.5	大正11.2.27	5	君塚俊	昭和29.5.8	昭和32.3.30
2	中村和	" 11.2.28	昭和18.4.2	6	神定美佐雄	" 32.3.31	" 33.3.31
3	前田勝治	昭和18.4.3	" 23.7.17	7	白鳥仲治	" 33.4.1	" 34.3.31
4	幸保理一	" 22.7.18	" 29.5.7	8	中村喜一	" 34.4.1	現在

■消防団員

計	団長	副団長	本部長	分団長	部長	班長	団員
368	1	2	9	13	26	65	252

■消防機構



■消防機械力

昭和40年2月末現在

総数	消防自動車 ポンプ	三輪自動車 ポンプ	手挽ガソリン ポンプ	可搬動力 ポンプ	本部指揮車
14	8	1	2	2	1

■消防水利

昭和40年2月末現在

総数	消火栓	貯水槽（池）		河川使用箇所	海水使用箇所
		40立方メートル以上	40立方メートル未満		
75	—	38	22	13	2



おんじゆく・かんこう・がいど



東京から 110 軒。準急で 2 時間。南房総国定公園の代表的観光地である「御宿」はあなたの「素晴らしい休日」を楽しむのに最適の地です。



↑ 御宿海岸

完全な南向きの海岸です。だからびっくりするほど明るい。日本三網代の一つといわれる網代湾の青い海に白い砂丘が広々と起伏しています。夏は華かなビーチパラ

ソルの花が咲きます。月見草の咲く砂丘にはバンガローやキャンプが点在して、若い人達が青春を謳歌しています。

ボディシューター

すばらしいレジャースポーツ、ボディシューター、水着のままです速50キロのスピードが楽しめます。



岩和田海岸（海女の作業地帯）

白亜の記念碑の下に連なる浦々は、まさに俗塵をはなれた原始境です。外国にまでその名を知られた岩和田海女の活躍

する鮑の宝庫です。最近では4月の声を聞くとカメラマンや観光客が絶え間なく訪れるようになりました。



人気を集めたカーニバル

左より ジュニア、ミス、ミスター、カーニバル。 ㊦

サンドスキー場

御宿には珍しいものももう一つあります。サンドスキーです。天然の砂山が小さな湖を抱き、別天地をつくっています。昭和9年、ここにサンドスキー場が開かれ、御宿名物の一つになりました。水着のままです。靴下とタオルだけ持って行って下さい。スキ

㊧ーや靴は取揃えてあります。





ツイスト大会に集った若人たち

楽しいキャンプ

地びき網



磯 釣 最近は釣場として脚光を浴びて来ました。
太平洋を相手の豪快な磯釣をお楽しみ下さい。



女性も楽しめる磯釣



海女の撮影会

史跡・名勝

夕影の松

須賀最明寺の境内にあり、その昔北条時頼が諸国巡業の際たまたま当地に立ち寄られ、あまりにも景色がよいので一泊された。それに因んで詠んだ歌に、

御宿せし その時よりと人とはば
網代の海に夕影の松
という古歌があります。

この歌のように夕日を浴びて、網代湾にそのかけを映じた時の風光は明媚であったと伝えられていますが、現在は枯れてその原形のみをとどめています。

袴山

町の一番北方にある二つの丘、これを袴山といい、山上には浅間神社をお祀りしてあります。



日西墨交通発祥記念碑

神社・仏閣

■ 神 社

社 名	鎮 座	祭 神	宮 司
春日神社	高山田	天兒屋根命、武甕槌命、経津主命、栲幅千々姫命	井上文吉
八幡神社	須賀	誉田別命	〃
八坂神社	〃	素戔鳴命	〃
白幡神社	〃	源氏の先祖	〃
熊野神社	浜	底筒王命	〃
月夜見神社	〃	月夜見命	〃
浅間神社	久保	木花咲耶姫命	〃
皇神	六軒町	天照大神	〃
大宮神社	岩和田	大物主命	〃

■ 仏 閣 ・ 教 会

仏 閣 名	所 在 地	宗 派	住 職
最妙觀聖妙西音天理教	須賀	天台宗	松崎 興田
明音寺	浜	〃	崎野 〃
音徳寺	〃	〃	〃 聖
昌林寺	久高	蓮洞	青岩殿
教林寺	山軒	理蓮洞	二藤川
御宿支教会	和	台洞	塩池
立藏寺	〃	本願寺	秋井
福願寺	〃	宗派	浅川
光音寺	〃	宗派	池
慶藏寺	七実	宗派	上野崎
常泉寺	布	宗派	野田
	上	曹天曹	〃
			田海
			覚道道啓郎清浄道了徹典俊典道

特別職・吏員名簿

職名	氏名	課名	分掌事務	住所
町長	井上 文吉			高山田
助役	岩井 敏夫			岩和田
収入役	佐藤 清司			上布施
事務吏員	大谷 良司	収入役室	出納事務	浜
事務吏員	吉野 時二	企画室	企画事務	岩和田
雇	岩瀬 正	〃	〃	高山田
課長	和田 正美	総務課	行政全般及財務	岩和田
事務吏員	岩瀬 剛	〃	庶務、消防、選挙	高山田
〃	鶴岡 栄治郎	〃	財務、議会、教育	須賀
〃	東 栄蔵	〃	広報、観光、財産管理	新町
〃	吉野 二三	〃	戸籍	実谷
雇	関 邦昭	〃	配給	岩和田
〃	島田 昌子	〃	住民登録	高山田
運転者	松本 勇	〃	自動車管理運転	久保
雇	鶴岡 八千代	〃	タイプ	浜
課長	浅野 興典	税務課	特別徴収関係	実谷
事務吏員	水上 一夫	〃	固定資産税、町税徴収	六軒町
〃	高橋 金夫	〃	国県税、町税関係	上布施
〃	加藤 長	〃	固定資産税、町税徴収	六軒町
雇	吉田 庸二	〃	国県税、町税関係	七本
〃	君塚 孝一	〃	諸税関係、町税徴収	浜
〃	佐藤 泰子	〃	諸証明、通知書関係	〃
課長	吉野 等	産業課	土木関係	実谷
事務吏員	吉野 義雄	〃	国有地関係、登記事務	上布施
〃	吉野 正義	〃	農業委員会事務局、農地調査	七本

職 名	氏 名	課 名	分 掌 事 務	住 所
事務吏員	池 田 覚 道	産 業 課	失業対策、林道事業、融資関係	上 布 施
"	新 井 和 夫	"	農業構造改善、土地改良事業	"
"	吉 野 和 美	"	土木事業	"
"	君 塚 司	"	統計、勸業	実 谷
課 長	河 崎 泰 俊	厚 生 課	厚 生	実 谷
事務吏員	吉 野 誠	"	国民健康保険	上 布 施
"	佐 藤 和 弥	"	国民年金、衛生	"
"	式 田 俊 夫	"	厚 生	浜
"	金 井 紀 美 男	"	国民健康保険	岩 和 田
"	大 八 木 明	"	国民年金	新 町
備 人	河 崎 千 鶴 子		役場備人	久 保
"	石 井 は つ		岩和田小学校備人	岩 和 田
"	古 沢 た ま		御宿小学校 "	久 保
"	青 山 松 代		御宿中学校 "	新 町
保 母	池 野 寿 江	御 宿	御宿第一保育所	岩 和 田
"	藤 平 洋 子	"	"	新 町
"	塩 原 幸 子	"	"	勝 浦 市
"	武 井 鞆 子	"	"	新 町
"	鈴 木 重 子	"	"	勝 浦 市
給 食 婦	鶴 岡 ま ち	"	"	須 賀
保 母	高 梨 美 佐 子	御 宿	御宿第二保育所	久 保
"	小 高 節 子	"	"	天津小湊町
"	正 木 和 子	"	"	勝 浦 市
"	大 竹 正 子	"	"	夷 隅 町
"	君 塚 総 子	"	"	浜
調 理 士	岩 野 則 子	"	"	岩 和 田
保 母	麻 生 久 子	岩 和 田	岩和田保育所	新 町
"	吉 野 富 美 子	"	"	岩 和 田
"	吉 田 貞 子	"	"	勝 浦 市
"	山 口 芙 味 江	"	"	夷 隅 町
調 理 士	高 梨 さ つ	"	"	岩 和 田

公 職 者 名 簿

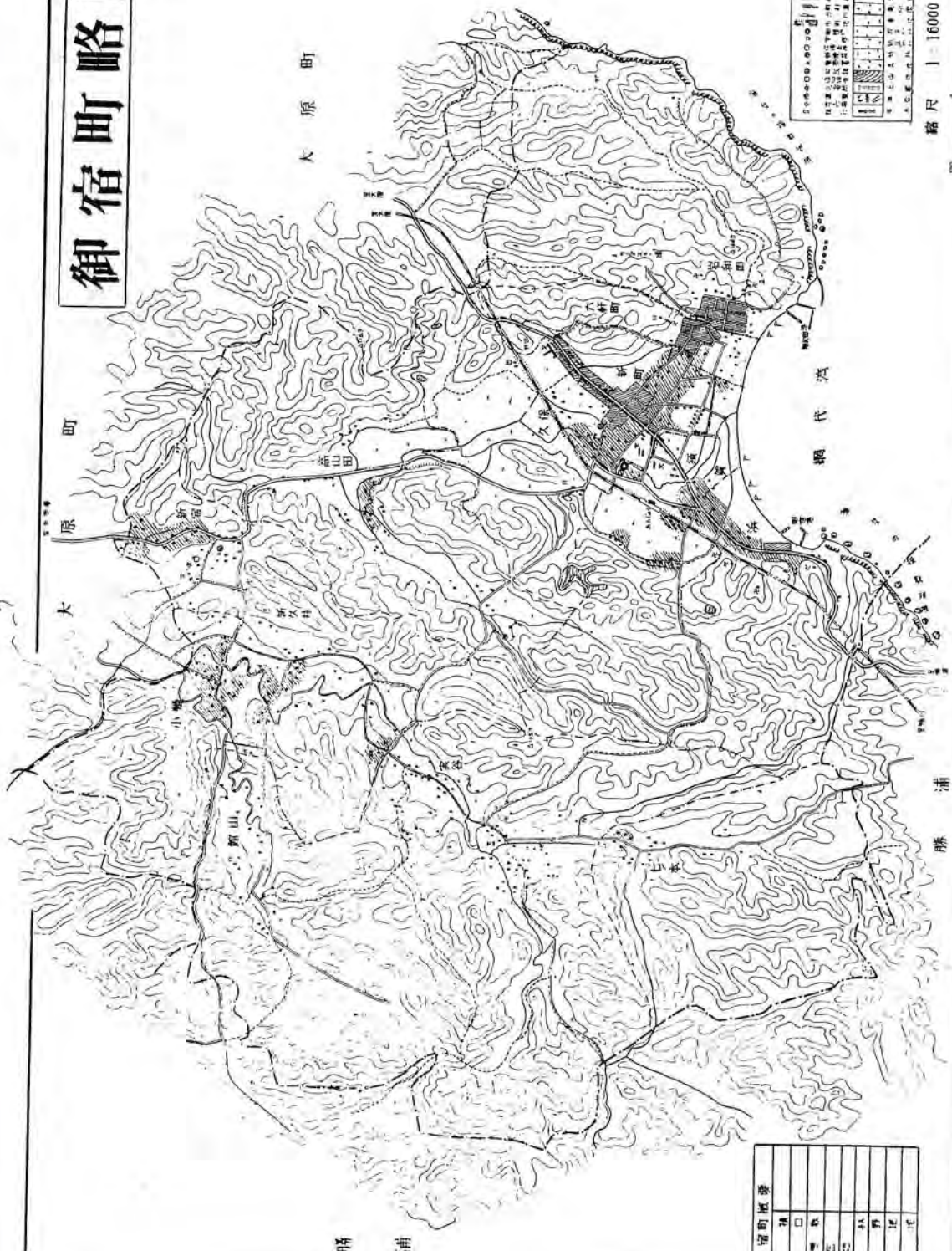
役 名	氏 名	住 所	役 名	氏 名	住 所
区 長	君 塚 武 三	須 賀	衛 生 委 員	島 村 文 吉	岩 和 田
"	神 定 佐 一	浜 田	"	新 井 塚 美 佐 男	上 布 施
"	滝 口 忠 司 健	高 山 田	"	君 塚 野 栄 峰	実 谷
"	小 池 利 一 藏	久 保 町	国 保 運 営 委 員	吉 野 栄 峰	上 布 施
"	井 上 利 禎 藏	新 六 軒 町	"	川 崎 崎 曉 晴 田	岩 和 田
"	瓜 本 沢 富 士 松	岩 和 田	"	松 崎 崎 興 真	須 賀 町
"	江 野 毅 一	上 布 施	"	藤 江 田 清 和	六 軒 町
"	君 塚 久 仁 治	実 谷	"	関	新 町
土 木 委 員	神 定 美 佐 雄	須 賀	統 計 調 査 員	君 塚 秀 夫	須 賀
"	佐 藤 武 治 男	浜	"	水 谷 武 良 司 子	浜
"	石 井 井 義 郎 雄	高 山 田	"	大 君 塚 逸 幹 和 男	高 山 田
"	熊 瀨 定 六 郎 治 司	久 保	"	鈴 滝 井 岩 関 村	久 保
"	鈴 木 井 本 福 太 郎 一 雄	新 町	"	滝 井 岩 関 村	新 町
"	石 井 本 福 太 郎 一 雄	六 軒 町	"	井 田 上 藤 田 塚 野 地 野 田 本 岡 藤 田	六 軒 町
"	山 川 原 田 大 市 治 郎 雄 雄 雄 雄	岩 和 田	"	加 吉 君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 実 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	氏 原 田 大 市 治 郎 雄 雄 雄 雄	上 布 施	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 実 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	高 石 田 野 上 野 塚	実 谷	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 実 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	石 野 上 野 塚	实 谷	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 実 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	吉 水 吉 君	实 谷	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 実 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	君 塚 房	实 谷	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 实 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
衛 生 委 員	伊 藤 近 本	須 賀	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 实 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	星 野 美 喜 夫	浜 田	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 实 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	鈴 野 定 雄 治 郎	高 山 田	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 实 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	松 木 井 清 三 郎	久 保 町	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 实 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田
"	藤 江 能 健	新 六 軒 町	"	君 吉 吉 大 吉 吉 榎 橋 加 秋	七 实 谷 中 下 井 畑 山 宿 和 田

官公庁・各種団体

(昭和40年3月末現在)

官公署及各種団体名	職名	氏名	所在地	電話
御宿町役場	町長	井上文吉	須賀160-4	42.232
千葉地方法務局 御宿出張所	所長	岡本 繁	新町417	6243
御宿郵便局	局長	岩瀬 啓	新町397	1.120
布施郵便局	"	本吉幸大	上布施1400	(布施)1
御宿町巡查部長派出所	部長	矢部大樹	新町839	100
御宿 駅	駅長	垣内 芳次郎	須賀191	53
御宿漁業協同組合	組合長	式田初夫	浜 413	8
岩和田漁業協同組合	"	水上甚八	岩和田 926	2
御宿町農業協同組合	"	神定喜一	須賀167-1	59
御宿町農業共済組合	"	君塚久仁治	須賀160-4	
布施農業協同組合	"	水上 讓	上布施833	(布施)2
御宿町観光協会	協会長	金井英一	須賀160-4	42.232
御宿町公民館	館長	関 龍雄	新町396	
御宿町体育協会	協会長	大地 薫	"	
御宿町婦人会	会長	君塚よし	須賀428	12
御宿町商工会	"	内山 保	新町289	178
御宿町商店振興会	"	尾上 豊	"	"
全日本写真連盟御宿支部	支部長	金井英一	岩和田 989	50
千葉銀行御宿支店	支店長	榎本完治	新町 526	
布施小学校	校長	佐藤 浩	上布施 909	(布施)9
御宿小学校	"	渡辺 一夫	久保 2,085	9
岩和田小学校	"	平山康夫	岩和田1075	114
御宿中学校	"	滝口松藏	新町 68	101
千葉県立御宿家政高等学校	主事	佐々木鉄太郎	久保 2,322	44
御宿町酪農組合	組合長	神定喜一	須賀167-1	59
御宿町葉煙耕作組合	"	滝口忠司	須賀167-1	
御宿町園芸出荷組合	"	松本 鼎	"	
ゆうもあくらぶ	会長	村田 萃	久保 1916	102
運輸省御宿航空標識所	所長	熱田 潔	岩和田789	324

御宿町略図



Legend for map symbols:

- 町界 (Town Boundary)
- 村界 (Village Boundary)
- 大字界 (Large Character Boundary)
- 郡界 (County Boundary)
- 府界 (Prefecture Boundary)
- 国界 (National Boundary)
- 海軍管区界 (Naval District Boundary)
- 支庁界 (Subprefecture Boundary)
- 市界 (City Boundary)
- 町界 (Town Boundary)
- 村界 (Village Boundary)
- 大字界 (Large Character Boundary)
- 郡界 (County Boundary)
- 府界 (Prefecture Boundary)
- 国界 (National Boundary)
- 海軍管区界 (Naval District Boundary)
- 支庁界 (Subprefecture Boundary)

縮尺 1:16000

御宿町概要 (Mishima City Overview)

面積	人口	人口密度	人口増加率	人口減少率
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%
1,140.00	10,000	8.77	1.2%	-0.5%

町民の生活



入口9,273人 1世帯4,4人



出生2,1日に1人



婚姻5,4日に1組



町税1人年1,887円



死亡4,6日に1人



離婚1年に5組



1年1世帯
タバコ消費額15,300円



普通郵便差出1人年15通
受取1人年29通



転入1日に1人



小売店 12世帯に1軒



御宿駅 乗客1日2187人
降客1日2290人



転出1日に1,3人



テレビ1,3世帯に1台



医師、歯科医師895人に1人



役場職員 町民280人に1人



病院、診療所
995人に1施設



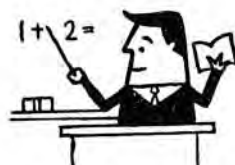
警官2986人に1人



消防職員、団員24人に1人



児童生徒 1世帯1人



小中学校教員 生徒30人に1人



消防車 158世帯に1台

昭和40年3月31日

おんじゆく町勢要覧

発行者	御宿町役場 御宿町須賀160番地の4 電話 御宿 42, 232
編集者	東 栄 蔵
製作	株式会社新濤社 千葉市長洲町1の1(森林会館) 電話 (7)1775 (2)7624~7625

